

～野菜・花き チョウ目害虫の被害が増えています～

県内に設置しているフェロモントラップで各種チョウ目害虫が増加しており、現地でも被害が多数確認されています。今後の気象も高温傾向で推移することが予想されており、チョウ目害虫の発生に好適な環境が続く、被害の増加が懸念されています。ほ場内をよく観察し、若齢幼虫の発生を確認した場合、直ちに防除を行ってください。

発生概況について

- (1) 各種雄成虫のフェロモントラップへの誘殺が、8月第4～5半旬から増加傾向となっており、8月第6半旬ではそれぞれ平年値を上回る誘殺が確認されています。（図1）。
- (2) 特にオオタバコガ、シロイチモジヨトウ、コナガでは、7月第5半旬～8月第6半旬までの累計誘殺数が、多いところでそれぞれ平年値の3.5倍、1.3倍、3.7倍となっています。
- (3) 向こう1か月、広島県内においては気温が高い状態が続く見通しであることから、各種害虫の発生に好適な環境となり、8月第1～2半旬ごろに飛来した成虫の次世代の発生により被害が拡大する可能性があります。
- (4) 現地では特にシロイチモジヨトウやオオタバコガの被害が多数確認されているほか、ハスモンヨトウ被害の現地調査においても発生地点率、寄生幼虫数および寄生株率が過去10年間で2番目に高い数値となっています。
- (5) これらの害虫は中老齢になると農薬の効きが悪くなるため、フェロモントラップデータの状況を見ながらほ場を観察し、若齢幼虫を確認したら速やかに防除してください。

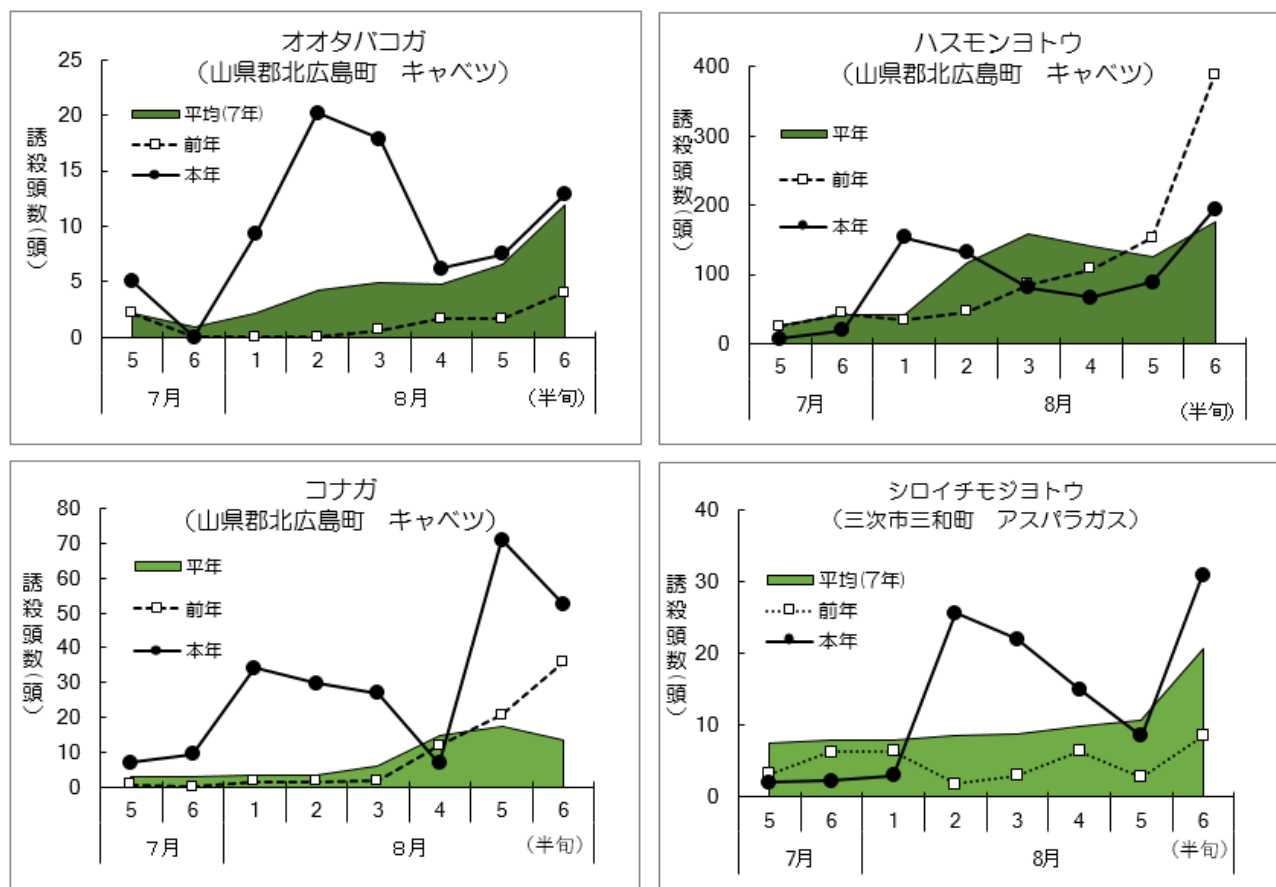


図1 チョウ目害虫のフェロモントラップ誘殺状況（7月第5半旬～8月第6半旬）

(1) ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ

- ①これらの幼虫は、広食性で多くの野菜類、花き類を加害するため、注意が必要です。
- ②ハスモンヨトウは黄白色、シロイチモジヨトウは灰白色の毛におおわれた卵塊を葉裏に産みつけます（図2）。ほ場を見回り、卵塊が多くみられる場合は、幼虫の発生に注意しましょう。
- ③ふ化直後の若齢幼虫（図3）は作物を集団で加害します。また、中齢・老齢（図4）になると農薬の効果が低下するため、卵塊や若齢幼虫を確認したら速やかに防除してください。



図2 卵塊（左：ハスモンヨトウ、右：シロイチモジヨトウ）



図3 若齢幼虫（ハスモンヨトウ）



図4 老齢幼虫（左：ハスモンヨトウ 中央・右：シロイチモジヨトウ）

(2) オオタバコガ

- ①寄主範囲が広く、野菜類や花き類の多くの作物を加害します。特に中老齢幼虫（図5）は、果菜類では果実に食入するほか、結球性の葉菜類では結球部に食入し、被害を及ぼします（図6）。
- ②果菜類では、穴の開いた果実には幼虫が食入していると考えられるので、食入した幼虫を捕殺、もしくは被害果ごと早期にほ場外へ持ち出し、処分しましょう。
- ③果実や結球部へ食入した幼虫は薬剤がかかりにくく、防除効果が落ちるため、ほ場をよく観察して食入する前に防除しましょう。

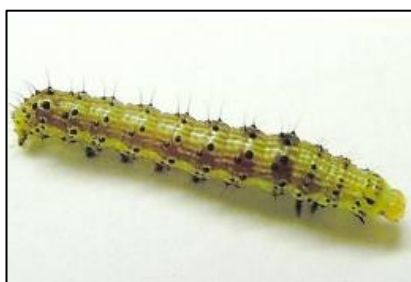


図5 老齢幼虫（オオタバコガ）



図6 トマトへ食入したオオタバコガ幼虫

(3) コナガ

①幼虫(図7)はキャベツなどのアブラナ科の野菜を食害します。

②1 齢幼虫は葉に潜り、表皮を残して葉肉部のみを食害するため、食害部は薄く透けたような状態になります(図8)。また、2 齢以降は葉裏に定着し、葉を孔(あな)だらけにします。このため、農薬散布時は葉裏にかかるように散布しましょう。

③老齢幼虫には薬剤が効きづらくなるので、発生初期の若齢幼虫期に防除しましょう。

④コナガは薬剤抵抗性が発達しやすいため、農薬ラベルの RAC コードを確認し、異なる作用機作の薬剤をローテーション散布してください。また、散布後はほ場を確認し、防除できているか確認しましょう。



図7 幼虫(コナガ)



図8 食害痕(コナガ)

(4) 防除上の注意

①これらの幼虫は中老齢になると薬剤の防除効果が低下するため、早期発見に努め、若齢幼虫のうちに防除しましょう。特にハスモンヨトウやシロイチモジヨトウはフェロモントラップの誘殺ピークから概ね1 週間前後が、飛来成虫が産卵した卵塊からの若齢幼虫の孵化が増加するタイミングとなるので、防除時期の目安としてください。

②施設栽培の場合はハウスの開口部に4mm以下(コナガは1mm以下)の目合いの防虫ネットを張ることも効果的です。

③最新のフェロモントラップへの誘殺状況は、「ひろしま病害虫情報」ホームページでご確認ください。

④薬剤抵抗性回避のため、異なる作用機作の薬剤をローテーション散布しましょう。

⑤薬剤散布については、農薬使用基準を遵守しましょう。収穫前日数に注意し、周辺作物への飛散防止対策も行ってください。

● お問い合わせ先

広島県西部農業技術指導所 植物防疫チーム

〒739-0151

東広島市八本松町原 6869

TEL : 082-420-9662 (直通)



ひろしま病害虫情報

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/byogaichu/>)

ひろしま病害虫情報

検索

ホームページ
リニューアル!

